

## 回 答 書

受付番号	回収年月日	回収場所	担当主管課
第38号	令和8年1月9日	伊予市役所	地域創生課
題目（テーマ）：伊予市 PR キャラクター「ミカンまる」の新しい活用法について			
提案理由（要旨）			
<p>ミカンまる、伊予市のイベントや PR 活動において、可愛らしく目を引く姿と存在感で、市民皆さんに親しまれていますね。2009年に誕生した際に、私自身も伊予國あじの郷づくり実行委員メンバーとして、マスコットキャラ投票で、あじの五勇士に一票入れており、彼の名前に「まる」がついたことで一気に身内のような親しみを感じた楽しい思い出があります。</p> <p>さて、そのミカンまるですが、新たなキャラクター設定をしてリノベーションを図ってみてはどうでしょうか。現在見たところ失礼ながら、誕生から16年が経ち、「(やや懐かしの)ゆるキャラ」という位置づけのまま特に目新しさがなく、活用法に飽きが出てくるように思います。</p> <p>そこで、ミカンまるに「声」を与えてみてはいかかでしょうか？</p> <p>アニメーションのアフレコはもちろん、可能であれば着ぐるみ人形に声をあてて動きを連動させることで、生き生きとして姿に見えてくるのでは。</p> <p>イベント時にゲストの方々と会話させたり、市長との掛け合いなどがあれば尚おもしろく、新たな話題性が生まれそうです。</p> <p>今年度は伊予郡市のラジオ番組ができるなど、マスメディアも積極的に出演される伊予市長、注目されています。そこに可愛らしく合いの手を入れるミカンまるが添えられることで、見た目にも関心を持って頂けるようになるのではないのでしょうか。</p> <p>「市長さんの相方に、おしゃべり新生ミカンまる」どうぞ前向きにお考えいただきたく、お願い申し上げます。</p>			

## 回 答 内 容

この度は、ご意見をお寄せいただき、誠にありがとうございます。

ミカンまるへの深い愛着と、伊予市をより良くしたいというお気持ちが伝わってまいりました。

さて、ミカンまるの活用方法は今後の一つの課題として認識しております。

ご提案いただきました声の付与についてですが、「ミカンまる」は、見る人それぞれの心の中で声を感じてほしいと考えています。特定の声をあててしまうと、将来的にその声を維持できなくなった際、子どもたちの夢を壊してしまう恐れがあります。

また、言葉を使わないことで、小さなお子様が「今、何を伝えたいのかな？」と想像する力を育むきっかけにしたいという願いもあります。

イベント等、臨機応変な対応が求められる場面では難しい部分もあるものと考えておりますが、一方で、ミカンまるが出演する動画におけるアフレコにつきましては、表現の幅を広げる一つの方法として、内容や目的に応じて前向きに検討していきたいと思っております。

いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます、引き続きミカンまるの効果的な活用方法について検討してまいります。

このたびは貴重なご意見を誠にありがとうございました。